

(別紙)

数字・文字入力必要箇所

選択必要箇所

自動入力箇所

提出書類の区分	温室効果ガス排出抑制計画書							
住所	宮崎県宮崎市松山一丁目一番一号							
氏名	株式会社 宮崎観光ホテル 平嶋 孝次							
主たる業種	75宿泊業							
事業概要	宿泊・会議会食							
事業者の区分	<p>※該当する項目すべてにチェックを入れてください。(複数可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者</p> <p><input type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第2号に該当する特定事業者</p> <p><input type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第3号に該当する特定事業者</p> <p><input type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第4号に該当する特定事業者</p> <p><input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者</p>							
計画期間	2023	年度～	2027	年度	令和5	年度～	令和9	年度～
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績①		前年度の実績		目標年度②		増減率
		2019	年度	2022	年度	2027	年度	$(②-①)/① \times 100$
	総排出量	3,253	t-CO2	2499	t-CO2	3000	t-CO2	-7.77744 %
	原単位の排出量							%
原単位の考え方								
目標達成のための	省エネルギーの推進(館内照明のLED化・従業員スペースに留まらず、客用スペースにおいてもレストラン・ホールの使用終わりの節電など全従業員へ周知徹底する。)							
目標達成のための推進体制	管理本部部長を統括責任者、施設管理部部长を実行責任者とし、各部署から選出した担当者を現場単位でのリーダーとする。							
目標達成のための措置の内容	客用・従業員スペースにおけるLED照明化を優先順位付けした(点灯時間基準)区分において2023年度に一部実施。2022年度より客室内ファンコイルの更新を実施中。(空調能力の増加により、熱源おもとのスクリー冷却機の運転時間抑制につながり、節電効果)							
特記事項	温室効果ガスの目標値が前年度実績を上回っているが、コロナ過におけるホテルの稼働低下からの回復を見込み、基準年度をコロナ過以前に設定しました。							